

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000748	会計事務一般管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	会計室			
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	会計室			
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画以外			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	福知山市財務規則等									
構成予算事業			会計		款		項		目	
810401	会計一般事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	04	会計管理費	
810464	金融機関窓口収納取扱事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	04	会計管理費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
実施方法		直接実施								
実施方法		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 指定金融機関及び収納代理金融機関)								
実施方法		補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		【会計一般事業】 会計室の一般管理及び各会計(企業会計除く)の収入支出伝票審査及び処理、庁用用品の一括購入と管理・払出し、決算書調整等を円滑に行うことで会計出納事務を円滑に遂行する。 また、収納業務を適正かつ迅速に処理するために使用機器等の適切な使用と維持管理に努める。 【金融機関窓口収納取扱事業】 市税等の納付場所の拡大とサービスの向上を図ることで、市民満足度の向上を図る。								
対象 (誰・何を対象に)		内部管理業務								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		【会計一般事業】 会計室内の庶務業務及び伝票審査及び処理、庁用用品の購入・管理・払出し、決算書調整・作成業務を行う。また、金銭登録機(レジスター)及び領収印読み取り機器を導入し適正に収納業務を行い、日々のトラブルに対応するため適切な保守点検に努める。 (一般管理費として会議・研修等出席旅費37千円、消耗品費179千円、印刷製本費668千円、修繕費22千円、コピー機賃借料96千円、金銭登録機(レジスター)保守72千円、日計(及び消込)業務機器賃借料1,789千円、同保守委託料492千円) 【金融機関窓口収納取扱事業】 指定金融機関及び収納代理金融機関と業務委託契約を締結し、市税等の収納取扱いを各金融機関窓口で行う。(公金収納(窓口、口座振替)における金融機関での取扱いにあたり、契約により取扱い件数に応じ手数料(1,139千円)を支払う。)								
関連事業 (同一目的事業等)		なし								

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	委託料	千円	590	1,915	493	1,832
		使用料及び賃借料	千円	1,920	1,885	1,935	1,889
		役務費	千円	1,752	1,597	1,622	2,909
		賃金	千円	1,104	1,056	1,043	0
		需用費	千円	969	869	880	1,308
		旅費	千円	37	37	17	64
		備品購入費	千円	0	37	1,100	187
		負担金補助及び交付金	千円	32	32	0	61
		報酬	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	6,404	7,428	7,090	8,250	
	B	人件費	千円	0	63,744	63,744	63,744
	総事業費(A+B)	千円	6,404	71,172	70,834	71,994	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	6,404	5,692	6,447	8,617	
地方債・その他特財コメント							
	一般財源	千円	0	65,480	64,387	63,377	

計画事業評価表

計画事業		会計事務一般管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	金融機関口座振替・窓口収納件数	目標				
		実績		151,487	159,911	161,971
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	目標					
	実績					
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	法令（地方自治法など関係法令、福知山市財務規則など）に基づく公金の収納事務、公金支出にかかる審査・支払事務及び決算書調製事務である。 金融機関口座振替・窓口収納取扱事業において、市税等の納付場所については、市役所のみならず指定金融機関等の窓口や口座振替により送付することで、市民の利便性向上、市民満足度の向上を図る。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	金融機関口座振替・窓口収納取扱事業において、市税等の納付を金融機関の窓口や口座振替により確実にを行うことができ、事業としての有効性がある。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	金融機関口座振替・窓口収納取扱事業において、市民の利便性向上のためのもっとも効果的な手法であるが、手数料を見直しを行うなどのコスト削減を検討する必要がある。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 （今後の事業の方向性、課題等）																																	
事務事業の方向性の組み合わせ	A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 金融機関口座振替・窓口収納取扱事業において、必要性・効率性・有効性が高く、今後とも継続して市税等の納付場所を維持していくことで、市民の利便性向上と安定的な収納金確保を図っていく。																																	
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000750	基金管理運用事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度			担当部名	会計室		
基本理念	21	質の高い行政サービスの提供				担当課	会計室		
基本方針	01	行政運営を強化する				新規継続区分	継続事業		
施策の大綱						実施計画区分	実施計画以外		
施策						自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	各基金条例								
構成予算事業			会計		款		項		目
810408	基金運用利子積立	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費
810409	基金預金利子積立	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
	直接実施								
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)								
	補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	公金の安全性、流動性を確保した上で効率的な管理運用を行い、またその管理運用に係る責務を明確化するために、管理の原則及び運用方法を定めた公金管理運用方針を策定し、その方針に沿った管理運用を実施する。								
対象 (誰・何を対象に)	内部管理業務								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	福知山市公金管理運用方針の策定 (基金条例の趣旨にのっとり管理運用方針の策定を行う) 債券等比較的収益性の高い商品の購入の検討 (安全性の高い定期性預金での運用を基本としながら、債券などでの運用も検討する。 < 27年度: 運用利子積立 235千円、預金利子積立 18,482千円 >) 基金の一括管理と預け先入札制度導入の検討 (安全で最も効率的な運用の形態・方法を検討する)								
関連事業 (同一目的事業等)	なし								

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	積立金	千円	24,580	18,707	18,196	34,268
	繰出金	千円	21	10	4	4
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	24,601	18,717	18,200	34,272
B	人件費	千円	0	1,587	1,587	1,587
	総事業費(A+B)	千円	24,601	20,304	19,787	35,859
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財	千円	24,601	18,717	18,200	34,272
	地方債・その他特財 コメント					
	一般財源	千円	0	1,587	1,587	1,587

計画事業評価表

計画事業		基金管理運用事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	資金管理運用方針の策定	目標		方針の策定・運用	方針の策定・運用	方針の策定
		実績		方針の検討	方針の検討	方針の検討
		単位コスト				
	基金残高(年度末現在高)	目標	千円			
		実績		11,312,520	10,087,411	10,381,113
		単位コスト				
成果実績	運用実績	目標		0.150	0.150	0.150
		実績	%	0.222	0.228	0.223
		単位コスト				
	基金利子収入(年度累計)	目標	千円			
		実績		18,717	18,200	34,273
		単位コスト				

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	財源確保の観点から、基金の有効活用の必要性は極めて高い。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	基金の活用方法として、有効性はかなり高い。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	安全性の確保が最優先ではあるが、その中でさらに収益性を探求する必要がある。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>x</td> <td></td> <td></td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>x</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>x</td> <td>x</td> <td>x</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	x				維持	x			x	縮小	x		x	x	休廃止		x	x	x			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 短期運用だけでなく、債券等の長期継続的な運用を採用し、安全性を確保した上で積極的に収益性を求めていく必要があるがマイナス金利など社会情勢の影響も懸念される。そうした観点から専門機関等から情報収集に努めることが重要であり、今後とも検討していく必要がある。
成果の方向性		拡充	x																															
		維持	x			x																												
		縮小	x		x	x																												
	休廃止		x	x	x																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		